

名家連ニュース

平成 24 年 6 月 28 日 (木)
発行：特定非営利活動法人
名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL/FAX (052) 411-2890 NO. 210 号

第30回愛知医療研究集会 精神医療・保健・福祉分科会感想文抜粋

5月27日(日)に開催された「あいち医療研究集会 精神分科会」(名家連ニュース205号参照)のまとめを送っていただきました。医療者の感想文から抜粋して報告します。

医療関係の皆さんには、100万人署名や街頭行動などでご協力をいただきました。
(名家連堀場会長、一宮市びわの会落合会長はじめ家族会6名、当事者1名が参加)

○日本では精神疾患患者が年々増えてきているにもかかわらず、それに合わせた法改正もなく、隔離収容型の入院治療を続けている。世界各国に比べ日本は本当に遅れをとっていると思った。現在精神科病院で働かなかで、自分なりに個々の患者さんのニーズに合わせた援助等をしているつもりであったが、今回の話をきいて、自分が知らず知らずのうちに、入院生活をベースとして考えているケースが多いことに気づいた。近年ACTの流れが主流になっているとずっと聞いてきたが、なかなか関与できていないので、もっと地域での生活をベースとして支えられる援助等を考えていく必要があると感じた。また当事者の方、家族会の話が聞くことができよかった。



○民間の精神病院、公的な精神病院、外来の病院とそれぞれの機関が顔をあわせ、意見交換ができたことがよかった。また当事者、家族からの意見、要望を聞くことができ意義深かった。差別、偏見に立ち向かって共働していきたい。過去の歴史と決別し当事者、家族が望む新しい精神医療保健福祉をつかっていく医療従事者となつなかりをつかっていきたい。

名古屋市との懇談会開催

7月4日に名古屋市(健康福祉局障害企画課、支援課、就労部門)との懇談会が決まりました。総会で議決された要望事項等について忌憚のない意見を交換し、7月15日の代表者会議で皆さんと相談し、市長あてに正式に提出することにしています。なお、恒例となった全家族会参加による名古屋市との懇談会は、本年も11月頃に計画する予定です。

紹介議員の変更について

名家連ニュース207号の請願署名の紹介議員の中で、伴野豊事務所から「国土交通委員会委員長の立場もあり、衆議院比例代表選出の民主党大山昌宏議員(豊川市)に紹介議員を交替していただいた」「署名は提出し受理された」との連絡がありました。署名が無駄にならないよう、伴野事務所が善処してくれましたのでお知らせいたします。

家族会交流バスハイク

6月25日(月)

- ◇サクランボ狩り…美味かった
- ◇親愛の里・施設見学…宮田村
- ◇松川温泉…美人になりました

